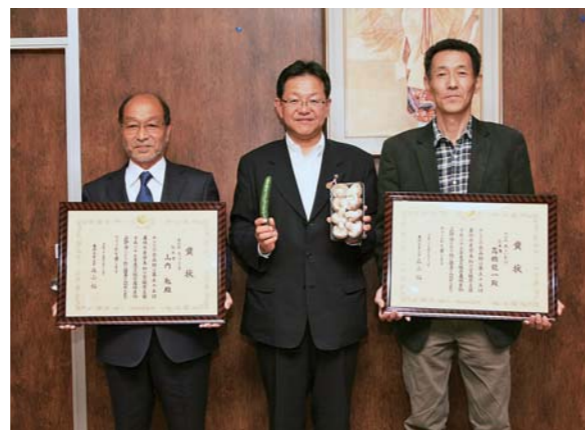


困難乗り越えて受賞

県農林産物品評会で評価

平成27年度の県農林産物品評会(県主催)で、本市の山内勉さん(中田町森六荒谷、写真左)と高橋龍一さん(迫町板橋、写真右)が、野菜部門と林産物部門でそれぞれ農林水産大臣賞を受賞し10月26日、市役所へ受賞報告に訪れました。

品評会には、山内さんが「キュウリ」、高橋さんが「生シタケ」を出品。審査では高い栽培技術と品質の良さが評価されました。山内さんと高橋さんは「不安定な天候や放射能の風評被害を乗り越えての受賞は本当にうれしい。今後も消費者の皆さんにより良いものを届けられるよう頑張ります」と笑顔で語りました。



2人とも農林水産大臣賞の受賞は2回目。生産技術は県内でも指折りの高さを誇り「食材のまち登米市」を大いにアピール。

心を合わせて堂々と

全国女性操法大会に出場

第22回全国女性消防操法大会は10月15日、神奈川県横浜市の横浜市消防訓練センターで開催されました。県代表として出場した登米市女性消防隊は、出場順24番中20番目に出場。厳しい訓練の成果を全国の大舞台で発揮し、46チーム中15位と優秀な成績を収めました。

鈴木すず江隊長は「目標である優勝を果たせなかったのは残念ですが、半年間の訓練の成果を出せました。この大舞台に万全な体制で望めたのは、消防団や職員の皆さん、家族、支えてくれた全ての人たちのおかげです」と隊を代表して感謝の気持ちを述べました。



高まる緊張と大きなプレッシャーをはねのけ、いつもどおりの操法を見せた選手たち。火消し女子の気概を見せてくれました。

現実的な想定に緊張

県原子力防災訓練を開催

県と東北電力女川原子力発電所30*。圏内の本市を含む7市町(登米市、石巻市、東松島市、女川町、南三陸町、美里町、涌谷町)は10月30日、放射性物質漏れ事故が発生した場合に備えた原子力防災訓練を実施しました。

訓練は、宮城県沖地震で女川原発の2号機から放射性物質が漏れ出したとの想定で実施。県と7市町、警察、自衛隊など75機関約2万8千人が参加、屋内退避や避難住民の放射性物質の検査などを訓練しました。訓練に参加した阿部洋一さん(豊里町横町)は「みんな緊張感を持って参加していた」と話しました。



本市豊里町と津山町をはじめ、関係市町から約100人が中津山公民館へ避難。訓練では防災行政無線や車両広報なども実施。

地域に感謝の気持ち

シルバー人材が奉仕作業

毎年10月第3土曜日は「シルバーの日」。市シルバー人材センター(高橋兵衛理事長)では今年の「シルバーの日」となる10月17日、長沼フットピア公園の清掃作業をボランティアで実施しました。

奉仕作業には会員約200人が参加し、公園内の低木の剪定や除草、ゴミ拾いなどをしました。佐々木けい子さん、浅野忠子さん(共に迫町古宿)、櫻井邦子さん(迫町永田)は「これは、お世話になっている地域への恩返し。すがすがしい天気の中で恩返しできてうれしい。ほかの地域のシルバー会員と交流もできるので毎年楽しみにしています」と笑顔で話していました。



さわやかな秋晴れの下、作業に精を出すシルバー会員たち。作業終了後は、芋煮会をして交流を深めました。

豊かな自然を未来へ

森林づくり植樹祭を開催

市民参加の新たな森林づくり秋・植樹祭(登米市・宮城県・米川生産森林組合共催)は11月5日、東和町西綱木地内の米川生産森林組合有林で開催。この事業は、県の「みやぎ環境交付金」を活用し実施しています。

当日は一般参加者のほか、米川小みどりの少年団や林業関係者など約170人が参加。0.25㍍の敷地に、500本のヤマザクラの苗木を植えたり、ドングリの種をまいたりしました。植樹祭に参加した千葉咲花さん(米川小6年)は「植樹はすごく疲れたけど楽しかったです。私は自然豊かな米川が大好き。この素晴らしい自然をずっと残していきたいです」と話していました。



当日は好天に恵まれ、順調に植樹を終了。植樹後は、米川小校庭で新米おにぎりときこの汁で自然の恵みを堪能しました。

フランス流の「市場」

大網地区でマルシェ開催

第2回おおみミンミンマルシェは10月17日、おおみテラスを主会場に開かれ、多くの来場者でにぎわいました。

マルシェとは、フランス語で「市場」という意味で、生産者や販売者自らが店頭販売することを呼びます。フランスのパリが発祥地ですが、近年、国内でも農家や生産者グループが集まって、数多く開催されています。マルシェ内に開設されたCafeつむぎを訪れた菅原志恵さん(東和町米川8区)は「ここに来るのが目的でした。マルシェは食べ物だけではなく、いろいろなものがあって楽しいですね」と話していました。



新鮮な農産物や手作り雑貨、カフェなど多くの種類の店が並ぶマルシェ。売り手と買い手の距離の近さも魅力の一つです。